

第3回東京都地域医療構想策定に係る意見聴取の場

《日時・会場》（西多摩）

平成28年2月10日（水）17:00～18:30

／新宿NSビル 3-H会議室

1 開 会

2 説 明

(1) 東京都地域医療構想（骨子）案について

(2) 構想区域の特徴について

3 意見交換

構想区域の現状と課題

4 閉 会

【配布資料】

資料1-1 東京都地域医療構想骨子案について（構成）

資料1-2 東京都地域医療構想（骨子）案

資料2 意見交換 ～西多摩における現状と課題～

資料3 医療・介護資源の状況

資料4 構想区域の特徴

資料5 構想区域間の患者の流出入状況

資料6 <入院料・疾患別>患者の受療動向（完結率）

参考1 構想区域（地図）

参考2 平成27年度第2回東京都地域医療構想策定に係る意見聴取の場
（構想区域別意見）

意見交換 ～西多摩における現状と課題～

<患者の流出入の状況（2025年推計）>

高度急性期	急性期	回復期	慢性期
流出超過 (65.1人/日)	流出超過 (86.9人/日)	— (8.2人/日出)	流入超過 (691.7人/日)

1 流出について

(論点の例示)

○西多摩に住む患者を西多摩の医療機関で診ている割合 (自構想区域完結率)について

- ・高度急性期～回復期機能
→ いずれの機能においても、構想区域内の医療機関に入院している85%程度が自構想区域内の患者となっている。さらに、自構想区域完結率も高く、流出先の多くが多摩地域。また、流出患者数・流入患者数もおおむね均衡。
- ・慢性期機能 → 自構想区域完結率が80.2%と最も高く、隣接区域を含めると90.2%と高い。

○連携について

- ・患者が転院や退院により、住み慣れた地域(住所地)に戻る際、入院していた医療機関との情報共有、連携が必要となるが、課題は何か。

2 流入について

(論点の例示)

○連携について

- ・入院患者が、円滑に転退院するためには、患者の転院先や患者の住む地域の医療機関等との連携が必要となるが、課題は何か。
- ・慢性期機能 → 医療療養病床や介護療養病床が多く、様々な地域から患者を受け入れている。

3 提供している医療の現状(診療科別、機能別など)

(論点の例示)

- 不足している医療・機能
- 将来に向けて不足することが懸念される医療・機能

特 徴

- 救命救急センター 1施設
- 療養病床が多く、医療療養病床が高齢者人口10万対で都平均の3.3倍、介護療養病床は5倍
- 療養病床の病床利用率が93.4%と高く、平均在院日数は245日と長い
- 人口10万対あたりの精神病床数が多い
- 回復期リハビリテーション病棟入院料算定病床数は多く、人口10万対で都平均の1.3倍
- 緩和ケア病棟入院料を算定している病床数が人口10万対で都平均の2.5倍

届 出 の 状 況

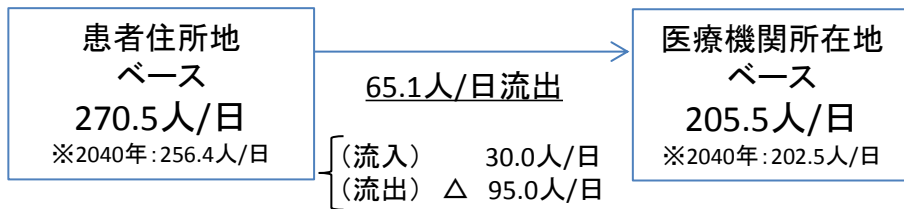
西多摩の届出状況	病床数	西多摩 人口10万対	都内 人口10万対
特定機能病院一般病棟入院基本料	0	0.0	97.2
一般病棟7対1入院基本料	935	238.1	251.4
一般病棟10対1入院基本料	380	96.8	95.1
一般病棟13対1入院基本料	43	11.0	20.0
一般病棟15対1入院基本料	200	50.9	25.5
療養病棟入院基本料 ※1	1524	1490.1	456.1
療養型介護療養施設サービス費(介護療養病床として使用) ※2	516	504.5	101.5
障害者施設等入院基本料	60	15.3	30.9
特殊疾患入院医療管理料/入院料	0	0.0	2.0
回復期リハビリテーション病棟入院料	210	53.5	40.7
地域包括ケア病棟入院料/管理料	0	0.0	3.7
緩和ケア病棟入院料	36	9.2	3.7

※1は医療療養病床、※2は介護療養病床と読み替え。いずれも、人口10万対病床数は、高齢者人口を使用

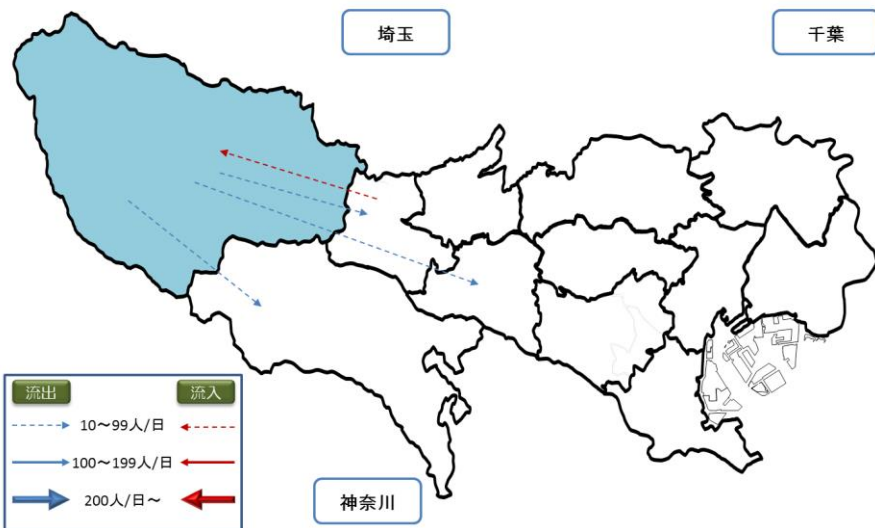
【参考】都全域の状況

	一般 病床	療養 病床	精神 病床	特定 機能 病院	大学 病院 本院	救命 救急 センター	在支病	内 高齢者 人口 10万対	在支診	内 高齢者 人口 10万対	訪看 St.	内 高齢者 人口 10万対	特養	内 高齢者 人口 10万対	老健	内 高齢者 人口 10万対
区中央部	8,239	1,699	1,307	6	5	6	3	1.9	184	113.9	65	40.2	2,046	1,266.8	789	488.5
区南部	6,574	1,518	178	2	2	2	5	2.1	145	61.4	71	30.0	2,146	908.0	670	283.5
区西南部	8,239	1,699	1,307	0	0	3	4	1.5	203	75.2	112	41.5	2,592	960.3	1,176	435.7
区西部	9,115	1,498	315	3	3	3	8	3.2	179	72.6	88	35.7	2,495	1,011.5	868	351.9
区西北部	10,671	3,690	3,320	2	2	2	18	4.3	254	60.9	135	32.4	4,712	1,129.2	3,018	723.3
区東北部	7,407	2,092	1,453	0	0	1	15	4.7	133	41.6	97	30.4	4,529	1,417.6	2,965	928.1
区東部	7,331	1,174	165	0	0	1	7	2.3	120	39.9	74	24.6	3,185	1,058.4	2,328	773.6
西多摩	1,925	2,316	2,622	0	0	1	5	4.9	20	19.6	28	27.4	6,802	6,650.6	1,315	1,285.7
南多摩	6,660	3,962	7,227	0	0	2	13	3.8	96	28.3	86	25.4	5,722	1,687.5	2,541	749.4
北多摩西部	3,449	1,150	63	0	0	1	5	3.4	48	32.4	46	31.1	2,254	1,522.1	1,489	1,005.5
北多摩南部	6,384	1,464	3,465	1	1	3	9	4.3	98	46.4	67	31.7	2,223	1,052.7	1,597	756.3
北多摩北部	4,412	1,743	2,193	0	0	1	4	2.3	57	32.5	55	31.4	2,978	1,698.5	1,569	894.9
島しょ	110	6	0	0	0	0	0	0.0	3	33.7	0	0.0	322	3,621.2	0	0.0

2025年推計患者数



流出入の状況



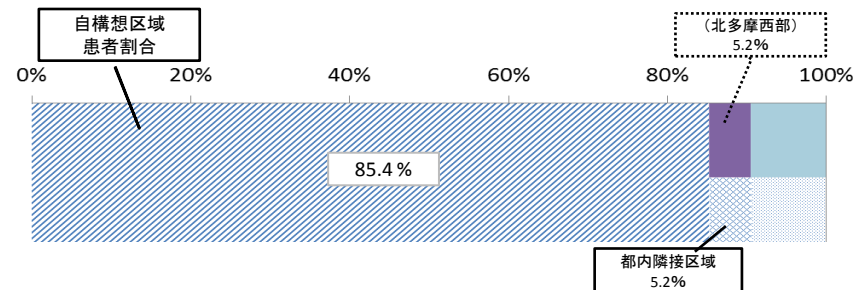
流入

1	北多摩西部	10.7人/日
2	南多摩	0.0人/日
3	埼・西部	0.0人/日

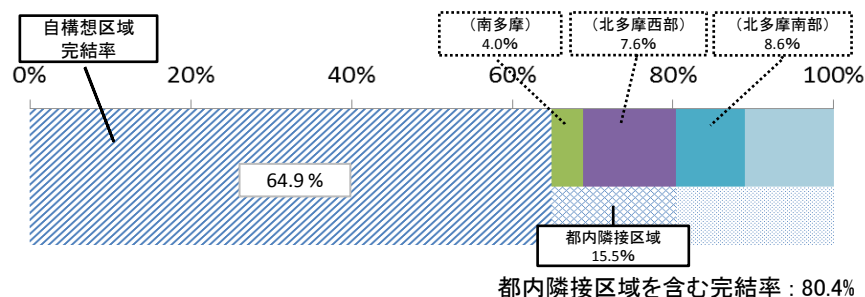
流出

1	北多摩西部	31.1人/日
2	北多摩南部	23.3人/日
3	南多摩	10.8人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



(流出) 構想区域内在住の患者入院先



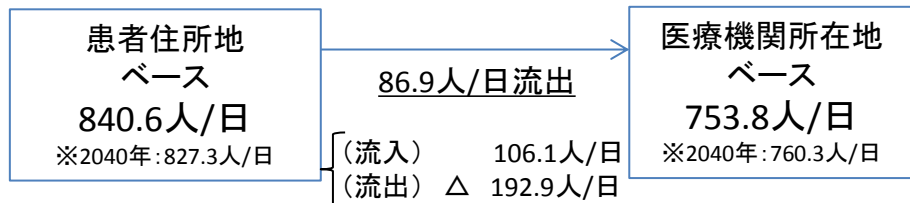
- 西多摩に所在する医療機関が、地域住民を診ている割合は85.4%と高い。
- 人口が島しょの次に少なく、65歳人口も30.8%と高い。
- 自構想区域完結率は64.9%で、都内隣接区域完結率を含むと80.4%
- 主な流出先、流入先は多摩地域

《凡例》

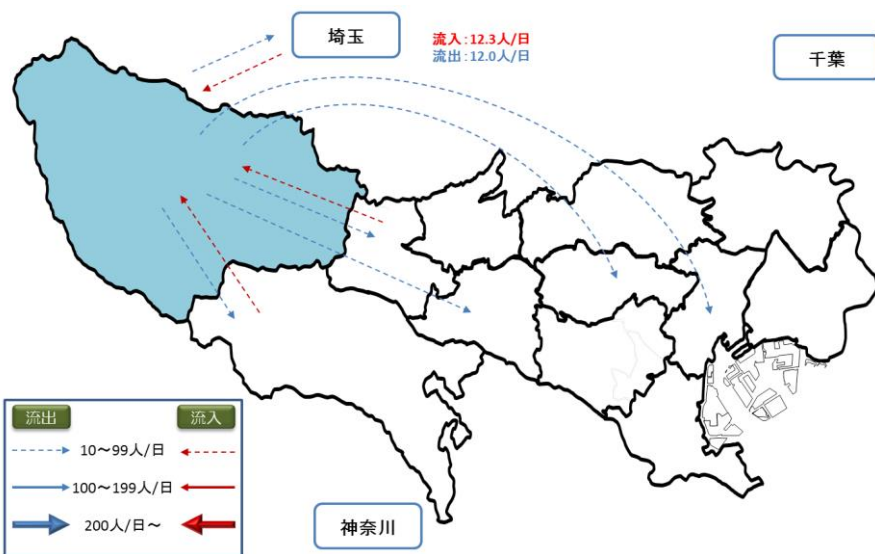
- 西多摩
- 区中央部
- 区南部
- 区西南部
- 区西部
- 区西北部
- 区東北部
- 区東部
- 南多摩
- 北多摩西部
- 北多摩南部
- 北多摩北部
- 島しょ
- 埼玉県
- 千葉県
- 神奈川県
- その他・未詳

※ 自構想区域完結率: 西多摩に住所地を持つ患者が、西多摩の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。

2025年推計患者数



流出入の状況



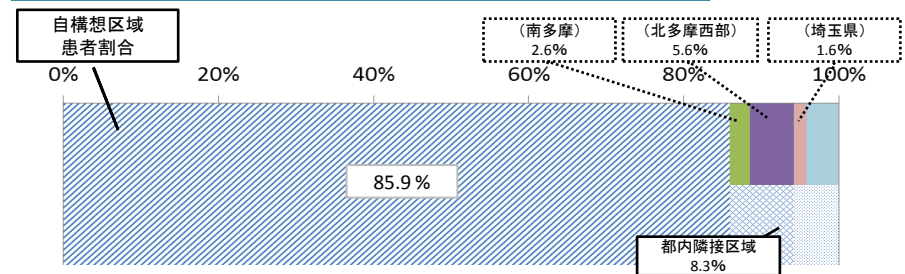
流入

1	北多摩西部	42.5人/日
2	南多摩	19.9人/日
3	埼・西部	12.3人/日

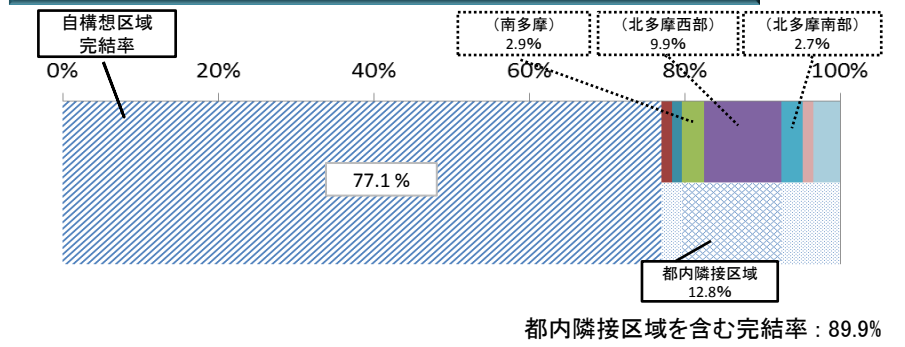
流出

1	北多摩西部	83.6人/日
2	南多摩	24.6人/日
3	北多摩南部	22.7人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



(流出) 構想区域内在住の患者入院先



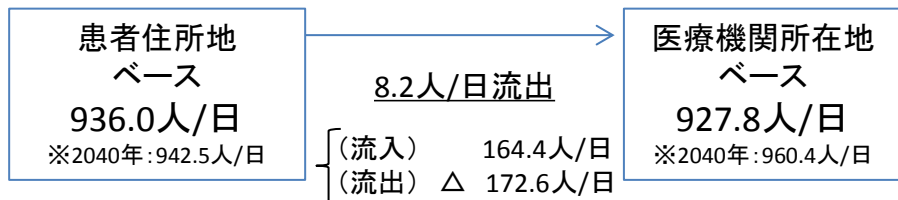
- 西多摩に所在する医療機関が構想区域内の住民を診ている割合は85.9%と高い。
- 自構想区域完結率は77.1%と高く、都内隣接区域完結率を含むと89.9%
- 区中央部や区西部へも流出しているが、流出先の中心は多摩地域

《凡例》

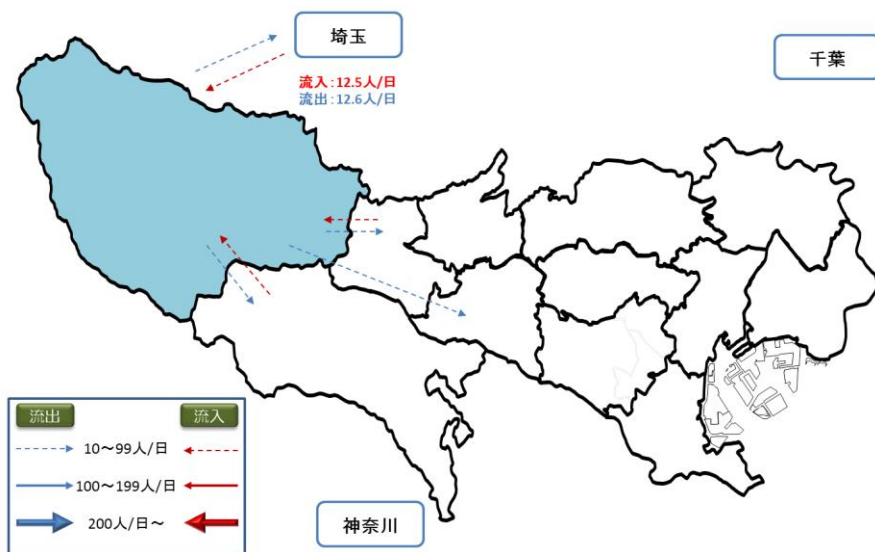
西多摩	区中央部	区南部	区西南部	区西部
区西北部	区東北部	区東部	南多摩	北多摩西部
北多摩南部	北多摩北部	島しょ	埼玉県	千葉県
神奈川県	その他・未詳			

※ 自構想区域完結率: 西多摩に住所地を持つ患者が、西多摩の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。

2025年推計患者数



流出入の状況



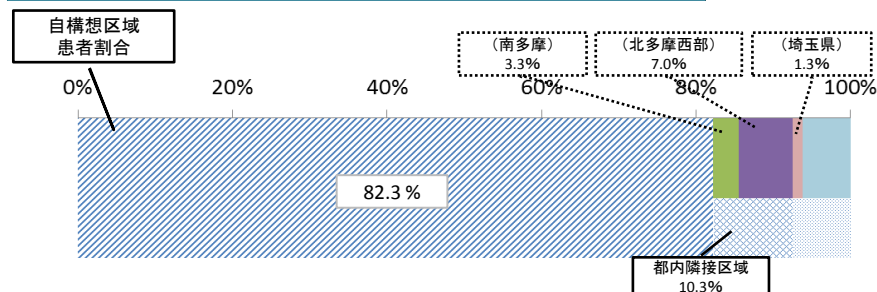
流入

1	北多摩西部	65.0人/日
2	南多摩	30.3人/日
3	埼・西部	12.5人/日

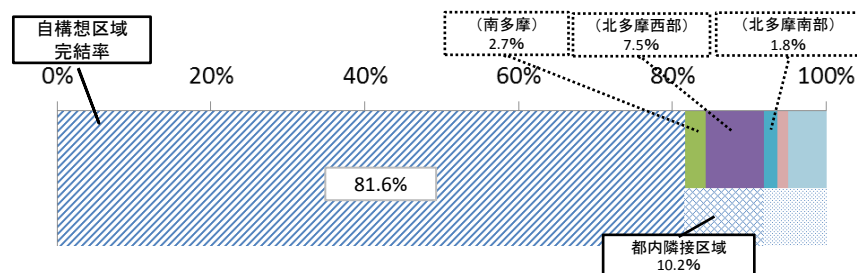
流出

1	北多摩西部	70.4人/日
2	南多摩	25.6人/日
3	北多摩南部	17.0人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



(流出) 構想区域内在住の患者入院先



都内隣接区域を含む完結率: 91.8%

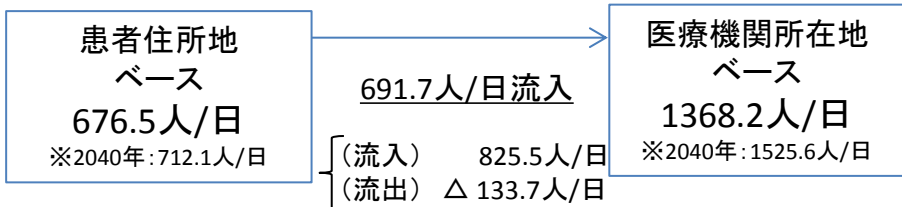
- 流出、流入の患者数が均衡
- 回復期リハビリテーション入院料算定病床数10万対が都平均の1.3倍
- 自構想区域完結率は81.6%と都内で最も高く、都内隣接区域完結率を含むと91.8%

《凡例》

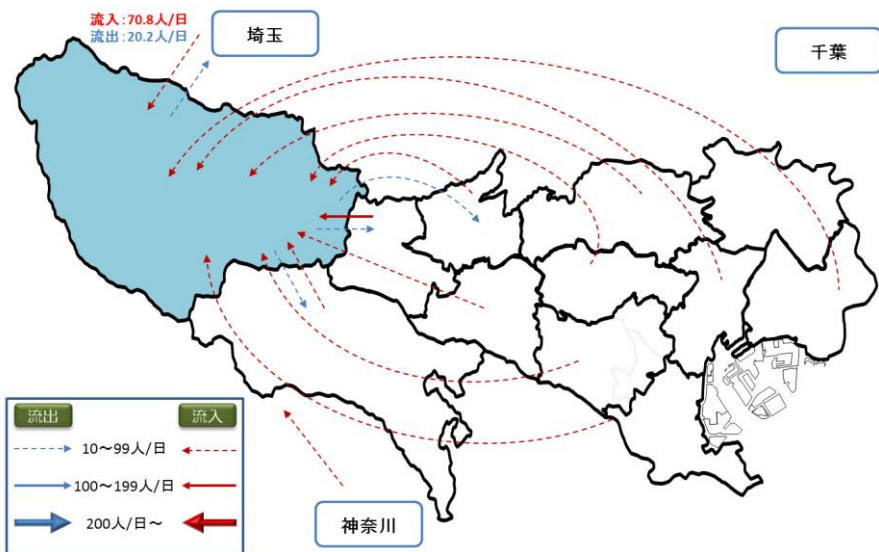
- 西多摩
- 区中央部
- 区南部
- 区西南部
- 区西部
- 区西北部
- 区東北部
- 区東部
- 南多摩
- 北多摩西部
- 北多摩南部
- 北多摩北部
- 島しょ
- 埼玉県
- 千葉県
- 神奈川県
- その他・未詳

※ 自構想区域完結率: 西多摩に住地を持つ患者が、西多摩の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。

2025年推計患者数



流出入の状況



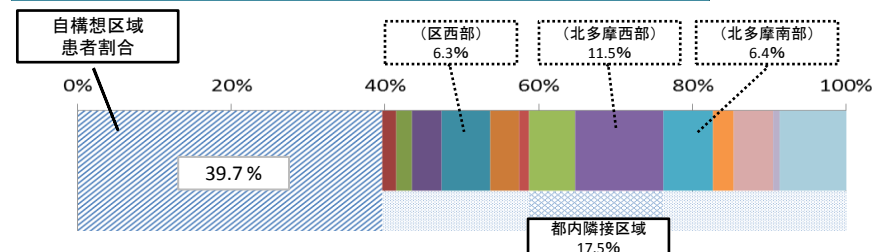
流入

1	北多摩西部	156.7人/日
2	北多摩南部	88.1人/日
3	区西部	86.6人/日

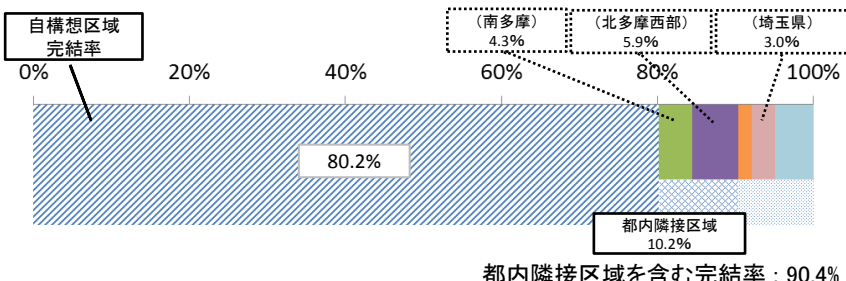
流出

1	北多摩西部	40.1人/日
2	南多摩	28.8人/日
3	埼・西部	20.2人/日

(流入) 構想区域内の患者割合



(流出) 構想区域内在住の患者入院先



- 患者が他圏域から多く流入しており、構想区域外の住民を診ている割合が60.3%と高い。
- 流入元は区部を含め都内のほぼ全域
- 人口10万対あたりの精神病床数が多い。
- 自構想区域完結率は80.2%と都内で最も高く、都内隣接区域完結率は90.4%
- 医療療養病床が高齢者人口10万対で都平均の3.3倍、介護療養病床は5倍と圧倒的に多い。

《凡例》

- 西多摩
- 区中央部
- 区南部
- 区西南部
- 区西部
- 区西北部
- 区東北部
- 区東部
- 南多摩
- 北多摩西部
- 北多摩南部
- 北多摩北部
- 島しょ
- 埼玉県
- 千葉県
- 神奈川県
- その他・未詳

※ 自構想区域完結率：西多摩に住所地を持つ患者が、西多摩の医療機関に入院している割合
 ※ 必要病床数等推計ツールでは、患者等の集計単位が10未満の場合非公表となっている。そのため、本資料では10未満の数値については未集計である。